

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 2 月 28 日

事業所名 _____ ネクストステップ _____

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○			長期休暇中には児童発達支援と 放課後等デイサービスの利用者が 利用するため普段と比べ人数 が多くスペースが狭く感じるこ とがありますが、活動内容などを 工夫しながら対応しています。	
	2	職員の配置数は適切である	○			業務のやり方などを見直し、現 状では対応出来ていると思いま す。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	○			予定や部屋の使い方をイラスト で示しています。室内は車いす を利用できるように、バリアフ リーになっています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい る	○			部屋によって使用用途を決め て、活動しやすいように環境調整 を行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	○			保護者からの事業所評価を実施 し、業務内容について適宜見直 しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	○			評価結果をホームページで公開 しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている			○		今後、外部評価受診に向けて検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	○			社会福祉協議会や県の発達障 害支援センター・外部機関の研 修に参加しています。	
適切な支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	○			モニタリングの情報を共有し多職 種で話し合い、課題を見つけ計 画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している		○			アセスメントシートを利用していますが、十分に活用 しきれていない事もあります。そのため、利用方法 については協議しながら自分たちに使いやすいよう に工夫していきたいと思っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			支援内容を振り返りながら、職員 全体で大まかな予定を立案して います。	多職種の強みを生かし、様々なアイデアを出し 合っていきたいと思っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	○			季節の遊びなどプログラムが固 定化しないようにしています。お 出かけやレクリエーション活動に おいても様々な経験が出来るよ うに心がけています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	○			利用時間に応じて集団活動や個 別支援、お出かけやレクリエー ション活動活動のバリエーション を増やし個々の課題に対応出来 るようにしています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	○			モニタリングなどでニーズを聴取 しながら、必要な支援を行える ように個別活動や集団活動を組み 合わせるように意識しています。	引き続き、集団活動に対しては職員間で相談しな がら計画を立てていきたいと思っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	○			当日の支援開始前に、活動内容 や職員の動きを確認していま す。長期休暇中では、職員全員 でミーティングを行うことが難し いため事前に書面で確認するよ うにしています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	○			当日は難しい事が多いですが、 翌日には振り返りを行っていま す。また、些細なことでも記録に 残し申し送りを行うようにしてい ます。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 2 月 28 日

事業所名 _____ ネクストステップ _____

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			実施した支援内容を記録に残し整備しています。なるべく、些細なことでも記録するように心がけています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			カンファレンスを通して利用者の情報共有を行っています。6か月に1回以上の頻度でモニタリングを行い支援計画の振り返りや修正を行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			ガイドラインを参照しながら支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			会議の内容に応じて、出席者を相談し決めています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			年度初めに学校とおたよりや送迎時間などについて情報共有を行っています。適宜、送迎時に先生から申し送りを受け対応しています。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 2 月 28 日

事業所名 ネクストステップ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			利用開始までに、家族を通して主治医や緊急時の対応方法など連絡体制を確認しています	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			児童発達支援事業所を利用されている場合には、利用前のサービス担当者会議にて共有するようにしています。また、発達支援センターや保育所等の様子は相談員や保護者から聴取しています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		該当者がいないため、判断できません。	適宜、相談支援員や次に利用される事業所へ申し送りを行い支援を継続できるように情報共有を行っています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			支援方法など発達支援センターに適宜相談し助言を受けています。また、発達支援センターなどの研修に参加しています。	引き続き、積極的に連携・相談を行い支援内容を充実させていきたいです。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			感染対策に配慮しながら、事業所内の学童保育とクリスマス会などのイベントを行いました。現在は、蔓延防止機関でもあるため交流は行っていないですが状況を見ながら再開できるように対応していきたいと思っています。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			能美市子ども連絡会や事業所連絡会・自立支援協議会に定期的に参加しています。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			連絡帳や送迎時、モニタリングの機会などを通して利用時の様子や家庭での様子など情報共有を行うように努めています。	
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			姿勢や遊びに関すること、生活場面において出来るようなこと(自助具の提案)など必要に応じて支援を行っています。	引き続き、研修などを通して困りごとへの対応方法の助言など適切な保護者支援を職員皆ができるよう知識を深めていきたいと思っています。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			利用開始前に説明を行っています。また、施設内に掲示しています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			連絡帳や送迎時、モニタリングなどの場面で適宜対応するように心がけています。	引き続き、適切な助言、支援をしていけるよう学んでいきたいと思っています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナ禍のため今年度の保護者会は延期になっていますが、感染状況が落ち着き次第開催したいと思っています。保護者会の代わりに、アンケートを実施し対応しています。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			早急に対応できるように事業所内で連絡体制を整えています。必要に応じてミーティングを行い共有しています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			毎月「おたより」を発行し、活動内容や予定を伝えていきます。	
	35 個人情報に十分注意している	○			関連機関と情報共有を行う際には、家族に了解を得るようにしています。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 2 月 28 日

事業所名 _____ ネクストステップ _____

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			必要に応じて、絵カードやジェスチャーなどを使い意思疎通を図るように努めています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	今年度はコロナ禍のためイベントの開催が難しかったです。	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			契約時に説明を行っていません。感染が流行している時期などには、感染症にかかった際の対応や予防接種などの確認を行っています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年に2回以上避難訓練を行っています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			石川県主催の研修に参加するなど虐待防止の研修を行っています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			該当者がいないため、判断できません。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			食物アレルギーがある場合には、書類の提出をお願いしています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハット・事故報告書を作成し、事業所内で共有し対応策を立てています。	些細なことでも情報共有を行い対応策を考えていきたいと思います。